

令和2年度 下期 業務状況説明書

目次		
1	概 況	1P ～ 2P
2	経理の状況	2P ～ 4P
3	損益計算書	5P ～ 6P
4	貸借対照表	7P ～ 8P
5	キャッシュ・フロー計算書	9P
6	重要な会計方針に係る事項	10P

松江市立病院

1. 概 況

(1) 総括事項

当期の業務量は、新規入院患者数は 4,209 人で前年同期と比較して 283 人の減、初診外来患者数は 8,361 人で 1,659 人の減となりました。また、入院延べ患者数は 58,962 人で 5,794 人の減、外来延べ患者数は 85,370 人で 6,920 人の減となりました。

収益的収支(税抜)は、収益的収入における医業収益で前年同期と比較して入院収益が 21,642 千円の減、外来収益が 66,762 千円の減となり、医業収益全体では 82,437 千円減の 4,908,543 千円となりました。医業外収益は 641,825 千円増の 1,808,285 千円となり、特別利益 328,699 千円(皆増)を加えた事業収益全体では 888,087 千円増の 7,045,527 千円となりました。

収益的支出における医業費用では、前年同期と比較して給与費が 276,841 千円の増、材料費が 36,278 千円の増、経費が 68,859 千円の減、減価償却費が 6,531 千円の減となり、医業費用全体では 240,766 千円増の 6,077,819 千円となりました。また、医業外費用は 30,863 千円増の 352,207 千円となり、特別損失 780,082 千円(皆増)を加えた事業費用全体では 1,051,711 千円増の 7,210,108 千円となりました。

この結果、経常収支においては収支差引 286,802 千円となり、当期純損失は 164,581 千円となりました。

資本的収支(税込)の収入は、企業債のほか他会計出資金、他会計負担金などにより 845,297 千円となりました。支出は、企業債償還金及び基金積立などにより 1,104,512 千円となりました。

(2) 業務量

入院

事項	令和2年度決算	令和元年度下期	令和2年度下期	下期比較増△減
患者数(人)	110,850	64,756	58,962	△ 5,794
うち新規患者数(人)	7,909	4,492	4,209	△ 283
平均在院日数(日)	11.8	12.2	12.0	△ 0.2
単価(円)	56,233	51,889	56,632	4,743

外来

事項	令和2年度決算	令和元年度下期	令和2年度下期	下期比較増△減
患者数(人)	167,557	92,290	85,370	△ 6,920
うち初診患者数(人)	16,047	10,020	8,350	△ 1,670
単価(円)	13,773	13,591	13,911	320

紹介率及び逆紹介率

事項	令和2年度決算	令和元年度下期	令和2年度下期	下期比較増△減
紹介率(%)	82.2	81.3	83.6	2.3
逆紹介率(%)	97.1	98.3	98.6	0.3

2. 経理の状況

(1) 事業収入に関する事項

(単位:円、消費税及び地方消費税抜)

区分	令和2年度決算	令和元年度下期	令和2年度下期	下期比較増△減
医業収益	9,248,506,904	4,990,980,190	4,908,542,541	△ 82,437,649
医業外収益	2,448,661,468	1,166,460,150	1,808,285,717	641,825,567
特別利益	328,698,536	0	328,698,536	328,698,536
合計	12,025,866,908	6,157,440,340	7,045,526,794	888,086,454

(2) 事業費用に関する事項

(単位:円、消費税及び地方消費税抜)

区分	令和2年度決算	令和元年度下期	令和2年度下期	下期比較増△減
医業費用	10,937,359,739	5,837,052,690	6,077,818,435	240,765,745
医業外費用	682,118,159	321,344,175	352,207,736	30,863,561
特別損失	780,081,536	0	780,081,536	780,081,536
合計	12,399,559,434	6,158,396,865	7,210,107,707	1,051,710,842

(3) 企業債及び一時借入金の概況

イ 企業債

前期末残高	15,712,123,727
当期借入高	230,000,000
当期償還高	694,233,799
当期末残高	15,247,889,928

ロ 一時借入金

前期末残高	260,000,000
借入残高最高額	590,000,000
当期末残高	0

(4) 収益的収入及び支出

収入

区分		予算額		
		当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に
第1款	病院事業収益	11,697,076,000	227,712,000	
第1項	医業収益	9,872,490,000	△ 709,297,000	
第2項	医業外収益	1,824,585,000	569,186,000	
第3項	特別利益	1,000	367,823,000	

支出

区分		予算額					
		当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小計
第1款	病院事業費用	11,680,863,000	807,340,000	0	0	0	12,488,203,000
第1項	医業費用	11,138,904,000	25,454,000	0	0	0	11,164,358,000
第2項	医業外費用	540,958,000	0	0	0	0	540,958,000
第3項	特別損失	1,000	781,886,000	0	0	0	781,887,000
第4項	予備費	1,000,000	0	0	0	0	1,000,000

(5) 資本的収入及び支出

収入

区分		予算額			
		当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
第1款	病院事業資本的収入	1,055,720,000	361,406,000	1,417,126,000	0
第1項	企業債	230,000,000	100,000,000	330,000,000	0
第2項	他会計出資金	66,688,000	0	66,688,000	0
第3項	他会計負担金	759,012,000	0	759,012,000	0
第4項	基金収入	20,000	0	20,000	0
第5項	県補助金	0	54,754,000	54,754,000	0
第6項	寄附金	0	20,000,000	20,000,000	0
第7項	国庫補助金	0	185,652,000	185,652,000	0
第8項	その他補助金	0	1,000,000	1,000,000	0

支出

区分		予算額					
		当初予算額	補正予算額	流用増減額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費 繰越額
第1款	病院事業資本的支出	1,614,317,000	361,669,000	0	1,975,986,000	0	0
第1項	建設改良費	230,000,000	340,669,000	0	570,669,000	0	0
第2項	企業債償還金	1,384,297,000	0	0	1,384,297,000	0	0
第3項	投資	20,000	21,000,000	0	21,020,000	0	0

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

係る財源充当額	合計	令和2年度 下期決算額	令和2年度 決算額	令和3年度 予算額
0	11,924,788,000	7,081,602,121	12,091,467,786	11,633,256,000
0	9,163,193,000	4,938,596,015	9,303,491,751	9,587,242,000
0	2,393,771,000	1,814,307,570	2,459,277,499	2,046,013,000
0	367,824,000	328,698,536	328,698,536	1,000

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額	合計	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額	令和2年度 下期決算額	令和2年度 決算額	令和3年度 予算額
0	12,488,203,000	0	7,259,106,429	12,448,558,901	11,772,312,000
0	11,164,358,000	0	6,166,928,317	11,114,316,366	11,214,145,000
0	540,958,000	0	312,096,576	554,160,999	557,166,000
0	781,887,000	0	780,081,536	780,081,536	1,000
0	1,000,000	0	0	0	1,000,000

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

継続費通次 繰越額に係る 財源充当額	合計	令和2年度 下期決算額	令和2年度 決算額	令和3年度 予算額
0	1,417,126,000	845,297,211	1,298,931,835	1,518,006,000
0	330,000,000	230,000,000	230,000,000	700,000,000
0	66,688,000	33,344,000	66,688,000	68,095,000
0	759,012,000	379,506,000	759,012,000	749,900,000
0	20,000	5,211	9,835	11,000
0	54,754,000	△ 20,780,000	0	0
0	20,000,000	0	20,000,000	0
0	185,652,000	222,222,000	222,222,000	0
0	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

合計	翌年度繰越額			令和2年度 下期決算額	令和2年度 決算額	令和3年度 予算額
	地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額	継続費 通次 繰越額	合計			
1,975,986,000	6,380,000	1,000,000,000	1,006,380,000	1,104,511,830	1,857,964,285	2,063,047,000
570,669,000	6,380,000	1,000,000,000	1,006,380,000	409,272,820	452,657,700	700,000,000
1,384,297,000	0	0	0	694,233,799	1,384,296,750	1,363,036,000
21,020,000	0	0	0	1,005,211	21,009,835	11,000

令和2年度 松江市病院事業損益計算書
(令和2年10月1日から令和3年月31日まで)

(単位:円、消費税及び地方消費税抜)

1	医	業	収	益			
(1)	入	院	収	益	3,339,115,649		
(2)	外	来	収	益	1,187,566,975		
(3)	そ	の	他	医	業	収	益
					260,414,917		
(4)	他	会	計	負	担	金	
					<u>121,445,000</u>	4,908,542,541	
2	医	業	費	用			
(1)	給	与	費		3,563,992,275		
(2)	材	料	費		1,146,166,549		
(3)	経		費		779,985,665		
(4)	減	価	償	却	費	561,692,569	
(5)	資	産	減	耗	費	12,847,607	
(6)	研	究	研	修	費	<u>13,133,770</u>	<u>6,077,818,435</u>
	医	業	損	失			1,169,275,894
3	医	業	外	収	益		
(1)	受	取	利	息	配	当	金
					1,182		
(2)	他	会	計	補	助	金	
					238,507,000		
(3)	補		助	金	709,920,743		
(4)	負	担	金	交	付	金	
					434,382,000		
(5)	長	期	前	受	金	戻	入
					357,179,021		
(6)	そ	の	他	医	業	外	収
					<u>68,295,771</u>	1,808,285,717	
4	医	業	外	費	用		
(1)	支	払	利息及び企業債取扱諸費		136,181,528		
(2)	長	期	前	払	消費	税	償
					9,849,215		
(3)	雑		損	失	0		
(4)	雑		支	出	<u>206,176,993</u>	<u>352,207,736</u>	<u>1,456,077,981</u>
	経	常	利	益			286,802,087
5	特	別	利	益			
(1)	過	年	度	損	益	修	正
					3,804,000		
(2)	そ	の	他	特	別	利	益
					<u>324,894,536</u>	328,698,536	
6	特	別	損	失			
(1)	過	年	度	損	益	修	正
					7,567,000		
(2)	そ	の	他	特	別	損	失
					<u>772,514,536</u>	<u>780,081,536</u>	<u>451,383,000</u>
	当	期	純	損	失		164,580,913
	前	期	繰	越	欠	損	金
						<u>4,089,538,346</u>	
	当	期	未	処	理	欠	損
						<u>4,254,119,259</u>	

○過年度損益修正益

過年度損益修正益3,804,000円は、消費税課税錯誤に伴う過年度分消費税及び地方消費税の還付未収金及び過年度の固定資産除却に伴う長期前受金戻入益である。

○その他特別利益

その他特別利益324,894,536円は、新型コロナウイルス感染症に係る医療従事者への慰労金及び減収に対する一般会計繰入金である。

○過年度損益修正損

過年度損益修正損7,567,000円は、消費税課税錯誤に伴う還付金である。

○その他特別損失

その他特別損失772,514,536円は、新型コロナウイルス感染症に係る医療従事者への慰労金、退職給付引当金及び消費税課税錯誤に伴う還付金にかかる遅延損害金である。

○資産減耗費

資産減耗費12,847,607円の内訳は、固定資産除却費11,829,464円、棚卸資産減耗費1,018,143円である。

令和2年度 松江市病院事業貸借対照表

令和3年3月31日

(単位:円、消費税及び地方消費税抜)

資産の部

1 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産			
イ 土 地	3,093,249,410		
ロ 立 木	20,297,206		
ハ 建 物	19,731,955,336		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 10,314,056,973</u>	9,417,898,363	
ニ 構 築 物	72,099,480		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 65,178,980</u>	6,920,500	
ホ 器 械 備 品	6,761,942,741		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 5,249,818,277</u>	1,512,124,464	
ヘ 車 両	5,354,437		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 3,321,963</u>	2,032,474	
ト その他有形固定資産	864,207,521		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 774,215,427</u>	89,992,094	
有形固定資産合計			14,142,514,511
(2) 無 形 固 定 資 産			
イ ソ フ ト ウ ェ ア	7,560,508		
無形固定資産合計			7,560,508
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産			
イ 長 期 前 払 消 費 税	94,539,340		
ロ 基 金	<u>69,411,379</u>		
投資その他の資産合計			163,950,719
固 定 資 産 合 計			14,314,025,738
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金		61,626,964	
(2) 未 収 金	1,725,338,475		
貸 倒 引 当 金	<u>△ 550,000</u>	1,724,788,475	
(3) 貯 蔵 品		52,483,656	
(4) 前 払 費 用		530,149	
(5) 仮 払 金		<u>909,195</u>	
流 動 資 産 合 計			1,840,338,439
資 産 合 計			<u>16,154,364,177</u>

負債の部

3 固 定 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>13,884,854,412</u>	13,884,854,412	
(2) 企 業 債 合 計			
イ 引 当 金 計	<u>2,228,455,466</u>	2,228,455,466	
引 当 金 合 計			
固 定 負 債 合 計			16,113,309,878

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

1,363,035,516

企 業 債 合 計

1,363,035,516

(2) 未 払 金

837,289,168

(3) 前 受 金

1,320,000

(4) 引 当 金

イ 賞 与 引 当 金

340,904,000

ロ 法 定 福 利 費 引 当 金

64,154,000

引 当 金 合 計

405,058,000

(5) 預 り 金

47,627,581

(6) そ の 他 流 動 負 債

9,200

流 動 負 債 合 計

2,654,339,465

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金

6,096,202,222

収 益 化 累 計 額

△ 5,355,711,519

繰 延 収 益 合 計

740,490,703

負 債 合 計

19,508,140,046

資本の部

6 資 本 金

(1) 資 本 金

イ 固 有 資 本 金

120,544,011

ロ 出 資 金

710,038,000

資 本 金 合 計

830,582,011

830,582,011

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金

イ 受 贈 財 産 評 価 額

350,000

ロ そ の 他 補 助 金

41,386,000

ハ そ の 他 資 本 剰 余 金

25,379

ニ 寄 附 金

28,000,000

資 本 剰 余 金 合 計

69,761,379

(2) 欠 損 金

イ 当 期 未 処 理 欠 損 金

4,254,119,259

欠 損 金 合 計

4,254,119,259

剰 余 金 合 計

△ 4,184,357,880

資 本 合 計

△ 3,353,775,869

負 債 資 本 合 計

16,154,364,177

○企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(1年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は9,740,899,124円である。

○退職給付引当金の取崩し

令和2年度退職者の退職手当を支給するため、退職給付引当金199,884,083円を取崩して使用した。

○貸倒引当金の取崩し

未収金のうち回収不能分について貸倒引当金491,575円を取崩して処理した。

令和2年度松江市病院事業キャッシュ・フロー計算書

(令和2年10月1日から令和3年3月31日まで)

(単位:円、消費税及び地方消費税抜)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当期純利益(△は純損失)	△ 164,580,913
減価償却費	561,692,569
引当金の増減額(△は減少)	1,043,705,917
長期前受金戻入額	△ 357,179,021
受取利息及び受取配当金	△ 5,211
支払利息及び企業債取扱諸費	136,176,904
固定資産除却損	11,829,464
未収金の増減額(△は増加)	△ 254,815,579
未払金の増減額(△は減少)	303,565,422
棚卸資産の増減額(△は増加)	86,520
長期前払消費税償却	9,849,215
その他流動資産の増減	11,551,365
その他流動負債の増減	△ 708,092,431
小計	593,784,221
利息及び配当金の受取額	5,211
利息及び企業債取扱諸費の支払額	△ 136,176,904
業務活動によるキャッシュ・フロー	457,612,528

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 372,066,200
国庫補助金等による収入	202,447,211
未払金の増減額(△は減少)	45,781,340
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	379,506,000
投資資産の取得による支出	△ 1,005,211
投資活動によるキャッシュ・フロー	254,663,140

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	1,840,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 2,100,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	230,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 694,233,799
他会計からの出資による収入	33,344,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 690,889,799
資金増加額(△は減少額)	21,385,869
資金期首残高	40,241,095
資金期末残高	61,626,964

重要な会計方針に係る事項に関する注記

平成26年度から改定後の地方公営企業会計基準を適用して財務諸表等を作成している。

1 資産の評価基準及び評価方法

- (1)棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - ・貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

- (1)有形固定資産 定額法
 - ・主な耐用年数
 - 建物 6～47年
 - 機械備品 4～10年

- (2)無形固定資産 定額法

3 引当金の計上基準

- (1)退職給付引当金
 - 職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。
- (2)賞与引当金・法定福利費引当金
 - 職員の期末手当・勤勉手当の支給及び手当の支給に伴い発生する法定福利費の支払いに備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当事業年度の負担に属する額を計上している。
- (3)貸倒引当金
 - 債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

- (1)消費税及び地方消費税の会計処理
 - 消費税及び地方消費税の会計方式は税抜方式によっている。
 - なお、控除対象外消費税は、当年度の費用として処理している。また、長期前払消費税勘定に計上した控除対象外消費税のうち、当事業年度の負担に属する額は、当年度の費用として処理している。
- (2)予定貸借対照表に注記する企業債の償還に係る他会計負担見込額の算定方法
 - 令和2年度に企業債の償還に対して他会計が負担を予定している項目について、令和2年度基準に基づき、今後も負担があるものとして金額を算定している。